

資料 1

平成25年度
総社市医療費適正化推進委員会
報告書（案）

総社市医療費適正化推進委員会

はじめに

我が国の医療費は、2011年度は37兆8000億円に達しており、2025年には50兆円を超えるとも言われています。医療費の増加については、医療技術の高度化、新薬の開発、疾病構造及び対象の変化など、様々な要因が考えられます。医療費の適正化を図るために、市が立ち上げた医療費適正化推進委員会の委員として、私たちは専門家や受益者の観点から、市が取り組むべきことを協議してまいりました。それぞれの立場の委員の意見を集約し、ここに提言を取りまとめましたので、総社市の医療費適正化の具体策については、これを尊重し実行（実施）されることを求めます。

なお、小児医療費については、こども部会で別途報告書をまとめ、平成25年11月27日に市長に提言し、取り組みを進めて頂くこととしています。

今後、この委員会では、こどもから高齢者までの医療費適正化に向けた市の取り組みを把握するとともに、ヘルスケアに関する政策について方向性を示すための「第2次健康そうじゃ21」の策定のため、関係機関の意見を集約して提言を行うことを目指してまいります。

平成26年3月 日

総社市医療費適正化推進委員会

委員長 二宮 一枝

目 次

1. 医療費適正化のための目標
2. 医療費適正化のための課題
3. 医療費適正化のための具体策
 - (1) 国保特定健診・がん検診の受診促進と保健指導の充実
 - (2) 健康寿命長期化モデル事業の実施
 - (3) 介護予防の実施
 - (4) 国保財政の健全化
 - (5) 小児医療費の適正化
 - (6) 在宅医療介護連携拠点事業の実施
 - (7) 救急医療適正利用普及啓発事業の実施
 - (8) 関係機関と連携した取り組みの実施
4. 健康そうじゃ21の策定
5. 総社市医療費適正化推進委員会こども部会の概要

1. 医療費適正化のための目標

①健康な高齢者を80%以上に（高齢者プログラム）

⇒要介護認定等を受けていない、かつ高額な医療費を使っていないという健康な高齢者を8割以上にすること。

②国保の医療費の伸びを、対前年度比3%以下に

⇒平成25年度1人当たり医療費は約362,000円（見込み）のため、平成26年度1人当たり医療費を372,000円以下にすること。

③子どもの医療費は24年度決算額以下を維持

⇒子どもの医療費を約2億4千万円台を維持すること。

2. 医療費適正化のための課題

①健康リスクをかかえる人へのアプローチによる早期治療・重症化予防

<背景>

特定健診の結果から総社市民は、糖尿病予備群・脳卒中予備群が年々増加しており50歳代から急増し約6割の人が、生活習慣の改善を必要としており、このままの状態が継続されると糖尿病による透析等の合併症や脳卒中による寝たきり等により、医療や介護の負担が増大することが懸念される。

②健康づくりを中心とした市民参加のまちづくり

<背景>

特定健診・がん検診の受診率が低迷しており、受診者の固定化・新規受診者が少ない・健診結果が生活改善に繋がっていない等の問題を抱えており、近い将来の重症化による医療費の増加が懸念される。

健診（検診）は健康づくりの第一歩であるが、無理に受診するものではな

く、自らが健康の必要性を理解し、健康づくりに取り組み、継続していくことが必要。そのために、受診や健康づくりに取り組むきっかけとして、「誘い合って」「お得な」「受けてよかった」そんなインセンティブの付与等を取り入れて、多くの市民が参加できる取り組みを検討する必要がある。また、食や運動を通しての一般市民を対象とした生活習慣病予防の意識づけが必要。

③介護予防・認知症予防の推進

<背景>

4人に1人が高齢者、そのうち2割が支援の必要な高齢者であるが、10年後は、3人に1人が高齢者となり、介護を要する人数も大幅に増加する。高齢者が元気に地域で活躍することは、高齢者自身にとって望ましいことであるのはもちろんのこと、地域の活力を支えることにもつながる。また医療費や介護費用の縮減も期待できることから、活躍する場づくりや介護予防の取り組みが必要。認知症予防としては、その原因のひとつである脳血管障害を引き起こさないように動脈硬化、高血圧、糖尿病、脂質異常症を予防することと、認知症についての理解を広げ、早期に発見して適切な対応をめざすことが重要。

④市民の健康を総合的にケアするためのネットワークづくり

<背景>

昨今、医療現場では、入院期間の短縮、社会的入院の在宅への移行、介護施設では軽度者の入所制限等を勧めており、今後高齢化にしたがって施設で介護を受ける、施設で亡くなる、病院に長期に入院するということが難しく、非常に贅沢なことで、在宅をすすめるを得ない状況となっている。在宅（住み慣れた土地）で安心して老後を迎えられるように社会資源が連携をして地域をつくる必要がある。そのために、地域包括システムや在宅医療連携が機能する取り組みが求められている。

⑤救急医療利用の適正化

<背景>

コンビニ受診や軽症での総合病院受診が、医療費の増大の原因の1つとなっている。医療機関には1次救急・2次救急・3次救急の役割があり、必要な時に適切な医療が安心して利用できる体制が必要。また、市民への救急医療への理解と適正な受診についての啓発も必要。

3. 医療費適正化のための具体策

(1) 国保特定健診・がん検診の受診促進と保健指導の充実

①国保特定健診の受診率向上

- ・1万円キャッシュバック（健康推進奨励金事業）で未受診者への受診勧奨
- ・医療機関での健診料金個人負担分の軽減
- ・医療機関での受診促進のための啓発
- ・セット健診の充実（サンロード吉備路・サントピア岡山総社会場の増設）
- ・未受診者への受診勧奨
- ・人間ドック助成の拡大（JA 組合員等への助成）

②特定健診後の生活指導の必要な人へのフォローの充実

- ・健診当日の全員に生活習慣病の指導を実施（保健師・管理栄養士対応）
- ・要指導者全員に訪問・面接・電話による指導
- ・健診結果説明会の回数を増やして自らの健康への意識を高める
- ・県立大学との連携による、糖尿病重症化予防事業実施

③各種がん検診の受診率向上

- ・セット健診・休日健診・医療機関検診の充実
- ・女性のがん検診未受診者への通知による受診勧奨

④がん検診等で精密検査が必要となった方の受診率の向上

- ・全数訪問にて受診勧奨

(2) 健康寿命長期化モデル事業の実施

(H25～H27 県 1/2 補助事業)

①市内飲食店におけるヘルシーでおいしい食事の普及

- ・市内の飲食店が提供する健康に資するメニューを、市が認定して健康な食事の普及に努める。

(認定基準は、①野菜たっぷり ②バランスばっちり ③カロリー控えめ
④塩分控えめ ⑤店独自の取り組み)

②そうじゃマイポイント制度の導入

- ・特定健診・各種がん検診を必須として、健康づくり活動や介護予防活動に参加した場合にポイントを付与。3ポイントで応募できる。みんなで健康づくりの事業に参加して、旅行券等の豪華景品が抽選で当たる。このことにより健康意識の高揚を図る。

③健康寿命の算定方法の確定及び必要なデータの整備

(3) 介護予防の実施

①いきいき100歳体操の参加者増

- ・新規参加者の拡大
- ・中断者へのフォロー体制充実

②介護予防、認知症サポーターの養成

- ・介護予防、認知症サポーターの増員
- ・介護予防、認知症サポーターのフォローと連携

③地域包括ケアシステムの具体化

- ・地域の社会資源の発掘・連携
- ・見守りの体制づくりと、具体的な支援方法や行動の明確化
- ・事例を通じた活動の見直しと改善

④1人暮らし高齢者への声かけ見守り

⑤介護予防事業に関する効果検証の実施

(4) 国保財政の健全化

①医療費分析の推進

- ・医療費分析からリスクの高い方を特定して集中的に予防していく
(糖尿病重症化予防事業の実施)
- ・総社市の医療の現状(医療費・疾病分類)を分析して健康課題を市民や関係機関へ情報提供
- ・取り組みの評価指標として、市民や関係機関に情報提供

②レセプト点検の充実・強化

- ・重複受診等への指導
- ・整骨院・接骨院のレセプト点検の強化
- ・レセプトを活用した重症化予防事業の実施

③後発医薬品(ジェネリック医薬品)の啓発

- ・市からの啓発
⇒保険者からの医療費通知・ジェネリックへの変更啓発通知・医師薬剤師等による救急医療ミニ講座
- ・医療機関(医師等)からの啓発
⇒医師会からの周知・薬局と医療機関の連携
- ・薬局(薬剤師)からの啓発
⇒薬剤師会からの周知・お薬手帳の活用

④1万円キャッシュバックで特定健診の受診勧奨

⑤コンビニ受診・はしご受診等を抑制するための広報・啓発

⑥薬の管理, 残薬の管理の徹底

(5) 小児医療費の適正化

①小児医療費の現状の周知

②適正受診の啓発

③子どもの健康増進支援

- ・小・中・高校生の食育の推進
- ・予防接種の推進
- ・「早ね・早おき・朝ごはん」の推進

- ・うがい・手洗いの励行による風邪や感染症予防
- ・歯みがき習慣定着によるむし歯予防
- ・給食時間の延長・噛む習慣をつける取り組み

(6) 在宅医療介護連携拠点事業の実施

(H25～H27 県 10/10 委託事業)

- ①医療介護従事者の顔の見える関係づくり
- ②地域の社会資源の情報の集約と提供
- ③関係機関（医師会・歯科医師会・薬剤師会・ケアマネの会等）での研修
- ④連携シート等の活用

(7) 救急医療適正利用普及啓発事業の実施

(H25 県 10/10 補助事業)

- ①救急医療体制の構築と周知
- ②救急車派遣要請前の知識の啓発
 - ・#8000の周知

(8) 関係機関と連携した取り組みの実施

- ①健康保険協会
 - ・健診（検診）受診率の向上及び未受診者への受診勧奨
 - ・健診事後指導の参加率の向上
 - ・ジェネリック医薬品の利用促進
- ②後期高齢者医療広域連合
 - ・ジェネリック医薬品の利用促進
- ③医師会
 - ・ジェネリック医薬品の利用促進
 - ・薬剤師と連携した、薬の管理や残薬等の指導
 - ・整骨院、接骨院の適正利用対策

④歯科医師会

- ・小児から高齢者までの歯科検診の勧め
- ・こどもから高齢者までの虫歯・歯周病等の予防活動

⑤薬剤師会

- ・窓口や訪問による相談指導の強化
- ・医療機関と連携したジェネリック医薬品の適正な利用の促進
- ・薬の管理指導（飲み方・残薬管理）

⑥商工会議所・商工会

- ・健診（検診）の周知・啓発

⑦愛育委員会・老人クラブ・老人施設

- ・健診（検診）の勧め
- ・生活習慣病予防の取り組み
- ・ジェネリック医薬品の周知

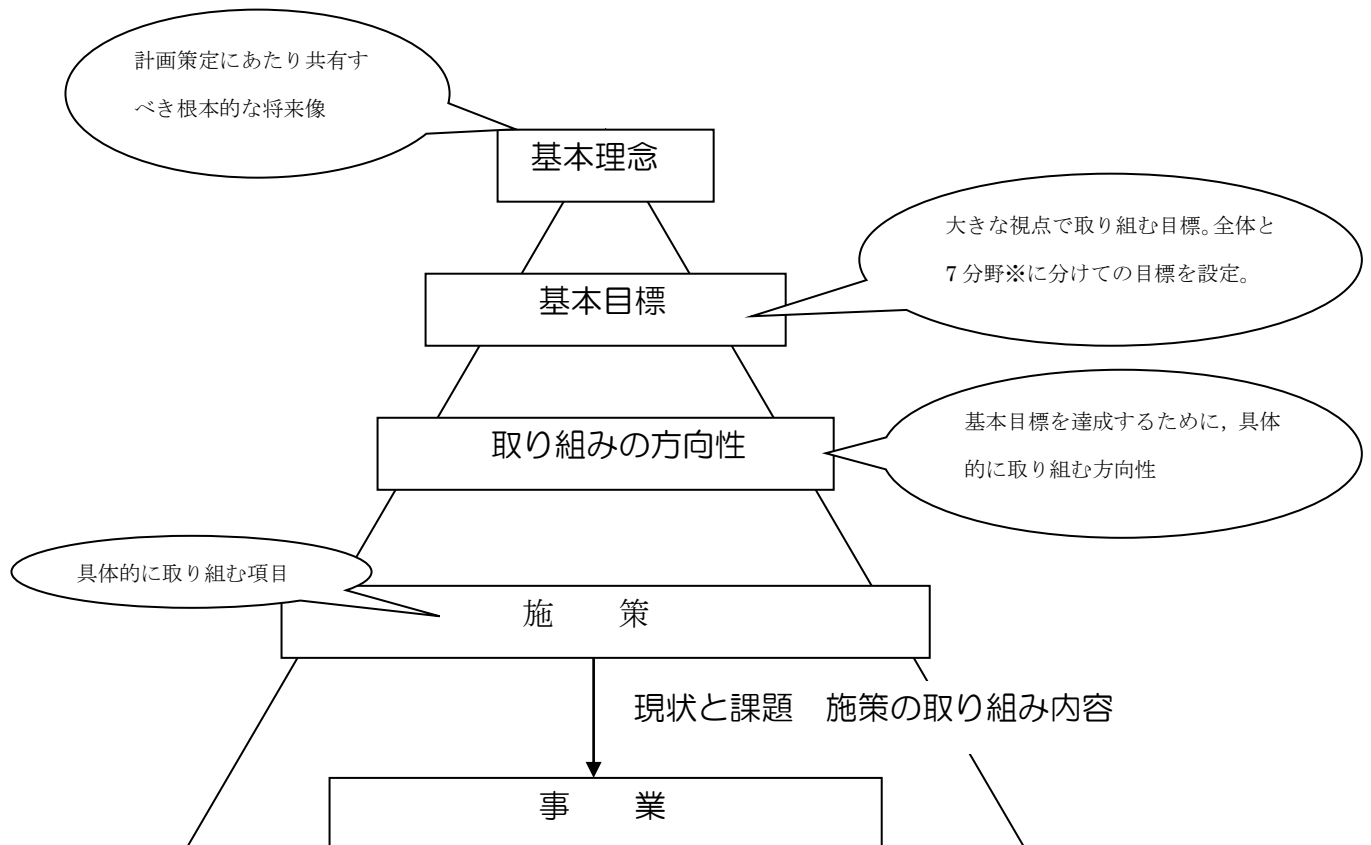
⑧PTA

- ・小児医療費の現状及び適正受診の周知啓発
- ・子どもの健康増進

4. 健康そうじゃ 21 の策定

健康そうじゃ 21 (第2次) 目指すものと方向性 (案)

●計画の体系



※【7分野】

- 健康管理
- 栄養・食生活
- 身体活動・運動
- 飲酒・たばこ
- 歯・口腔の健康
- 休養・心の健康
- 健康を支え合う地域づくり

【基本理念・基本目標・取り組みの方向性として取り上げたほうがよいと思われることについて、ご意見をください。】

[]

○アンケート調査結果

市民の健康づくりに関する意識や・生活習慣を把握するために、アンケート調査を実施。

①乳幼児を持つ保護者	配布数	481枚	回収数	356枚	回収率	74.0%
②小学4年生・中学2年生の保護者	配布数	2624枚	回収数	1509枚	回収率	57.5%
③愛育委員・栄養委員とその家族	配布数	1906枚	回収数	1225枚	回収率	64.3%

年齢

	全体	20歳未満	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～64歳	65歳～74歳	75歳以上	無回答	(再)60歳	(再)80歳
男性	1232	7	40	224	444	140	97	209	67	4	12	6
女性	1858	1	109	518	555	169	163	262	76	5	22	6
計	3,090	8	149	742	999	309	260	471	143	9	34	12

家族数

	全体	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人	無回答
男性	1232	7	190	156	354	266	161	73	13	4	3	5
女性	1858	38	256	316	531	391	188	93	26	6	5	8
計	3,090	45	446	472	885	657	349	166	39	10	8	13

身長

	全体	149cm	150cm	151cm	152cm	153cm	154cm	155cm	156cm	157cm	158cm	無回答
男性	1232	3	16	32	201	305	402	182	73	18		
女性	1858	172	487	576	455	128	13	4	0	23		
全体	3,090	175	503	608	656	433	415	186	73	41		

体重

	全体	39kg	40kg	45kg	50kg	55kg	60kg	65kg	70kg	75kg	80kg	85kg	90kg以上	無回答
男性	1232	0	30	272	489	266	102	33	40					
女性	1858	25	587	829	274	40	11	6	86					
全体	3,090	25	617	1101	763	306	113	39	126					

BMI

	全体	18.5未満	18.5～24.9	25以上	無回答
男性	1232	76	849	268	39
女性	1858	217	1312	242	87
全体	3,090	293	2,161	510	126
20～60代男(割合)	1050	58(5.5)	724(69.0)	235(22.4)	33(3.1)
20代女(割合)	109	26(23.9)	70(64.2)	5(4.6)	8(7.3)
40～60代女(割合)	1042	91(8.7)	762(73.1)	148(14.2)	41(3.9)

職業														
	全体	勤め人 (会社員・公務員)	パート・アルバイト	自営業	農林水産業	家事従事者	学生	その他	無職	無回答				
男性	1232	761	30	136	65	13	13	13	195	6				
女性	1858	367	525	75	20	562	3	20	276	10				
全体	3,090	1,128	555	211	85	575	16	33	471	16				
居住地区														
	全体	総社	常盤	三須	服部	阿音	池田	田舎・新本・久代・山	富山美・下倉・水内・	山手	清音	無回答		
男性	1232	384	158	50	48	61	31	236	88	82	86	8		
女性	1858	635	244	57	77	70	46	325	143	124	117	20		
全体	3,090	1,019	402	107	125	131	77	561	231	206	203	28		
問1 家庭で定期的に血圧を測っていますか				問2 かかりつけ医(歯科医以外)を持っていますか				問3 自分の適正体重を知っていますか						
	全体	はい	いいえ	無回答		全体	はい	いいえ	無回答		全体	はい	いいえ	無回答
男性	1232	267	961	4	男性	1232	740	486	6	男性	1232	773	449	10
女性	1858	356	1497	5	女性	1858	1258	592	8	女性	1858	1210	623	25
全体	3,090	623	2,458	9	全体	3,090	1,998	1,078	14	全体	3,090	1,983	1,072	35
割合(男)		21.7%	78.0%	0.3%	割合(男)		60.1%	39.4%	0.5%	割合(男)		62.7%	36.4%	0.8%
割合(女)		19.2%	80.6%	0.3%	割合(女)		67.7%	31.9%	0.4%	割合(女)		65.1%	33.5%	1.3%
問4 塩分を控えるよう気をつけていますか					問5 脂肪を控えるよう気をつけていますか									
	全体	控えている	少し控えている	控えていない	無回答		全体	控えている	少し控えている	控えていない	無回答			
男性	1,232	189	557	483	3	男性	1232	185	600	443	4			
女性	1858	367	1074	416	1	女性	1858	325	1140	392	1			
全体	3,090	556	1,631	899	4	全体	3,090	510	1,740	835	5			
割合(男)		15.3%	45.2%	39.2%	0.2%	割合(男)		15.0%	48.7%	36.0%	0.3%			
割合(女)		19.8%	57.8%	22.4%	0.1%	割合(女)		17.5%	61.4%	21.1%	0.1%			

問6 野菜を十分摂取できていますか								問7 果物を十分摂取できていますか								
	全体	毎日摂取できている	ほとんど摂取できている	時々摂取できている	ほとんど摂取できていない	まったく摂取できていない	無回答		全体	毎日摂取できている	ほとんど摂取できている	時々摂取できている	ほとんど摂取できていない	まったく摂取できていない	毎日目安量以上摂取している	無回答
男性	1232	213	316	498	162	8	35	男性	1232	120	152	512	339	74	1	34
女性	1858	324	552	776	151	7	48	女性	1858	257	319	843	347	36	7	49
全体	3090	537	868	1274	313	15	83	全体	3090	377	471	1,355	686	110	8	83
割合(男)		17.3%	25.6%	40.4%	13.1%	0.6%	2.8%	割合(男)		9.7%	12.3%	41.6%	27.5%	6.0%	0.1%	2.8%
割合(女)		17.4%	29.7%	41.8%	8.1%	0.4%	2.6%	割合(女)		13.8%	17.2%	45.4%	18.7%	1.9%	0.4%	2.6%
問8 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上摂りますか								問9 家族・友人と一緒に食事をしますか								
	全体	毎日	週に4日以上	週に2〜3日	週に1日	ほとんどない	無回答		全体	毎日	週に4日以上	週に2〜3日	週に1日	ほとんどない	無回答	
男性	1232	529	268	262	72	67	34	男性	1232	681	175	195	77	69	35	
女性	1858	880	454	331	63	79	51	女性	1858	1414	148	91	78	72	55	
全体	3090	1,409	722	593	135	146	85	全体	3,090	2,095	323	286	155	141	90	
割合(男)		42.9%	21.8%	21.3%	5.8%	5.4%	2.8%	割合(男)		55.3%	14.2%	15.8%	6.3%	5.6%	2.8%	
割合(女)		47.4%	24.4%	17.8%	3.4%	4.3%	2.7%	割合(女)		76.1%	8.0%	4.9%	4.2%	3.9%	3.0%	
問10 よく噛んで食べていますか								問11 夕食後に# # #								
	全体	常に気をつけている	時々気をつけている	気をつけていない	無回答		全体	はい	いいえ	無回答						
男性	1232	273	531	389	39	男性	1232	397	799	36						
女性	1858	458	1000	344	56	女性	1858	572	1238	48						
全体	3090	731	1,531	733	95	全体	3,090	969	2,037	84						
割合(男)		22.2%	43.1%	31.6%	3.2%	割合(男)		32.2%	64.9%	2.9%						
割合(女)		24.7%	53.8%	18.5%	3.0%	割合(女)		30.8%	66.6%	2.6%						
問12 ロコモティブシンドロームという言葉を知っていますか								問13 一日の歩数								
	全体	はい	いいえ	味聞はいたこと知らないはあるが	無回答		全体	2000歩未満	2000歩〜4000歩未満	4000歩〜6000歩未満	6000歩〜8000歩未満	8000歩〜10000歩未満	10000歩以上	無回答		
男性	1232	97	922	169	44	男性(20~64歳)	945	24	148	219	204	132	100	118		
女性	1858	269	1215	311	63	男性(65歳以上)	280	29	53	64	66	26	22	10		
全体	3090	366	2,137	480	107	女性(20~64歳)	1514	355	467	322	170	77	55	68		
割合(男)		7.9%	74.8%	13.7%	3.6%	女性(65歳以上)	343	62	108	71	39	21	8	34		
割合(女)		14.5%	65.4%	16.7%	3.4%	全体	3,082	470	776	676	479	256	185	230		

問14 30分以上の運動を週2回以上1年以上してですか					問15 歩行・身体活動を1日1時間以上実施						
	全体	はい	いいえ	無回答		全体	はい	いいえ	無回答		
男性	1,232	442	742	48	男性	1,232	462	716	54		
女性	1,858	454	1,343	61	女性	1,858	552	1,241	65		
全体	3,090	896	2,085	109	全体	3,090	1,014	1,957	119		
割合(男)		35.9%	60.2%	3.9%	割合(男)		37.5%	58.1%	4.4%		
割合(女)		24.4%	72.3%	3.3%	割合(女)		29.7%	66.8%	3.5%		
問16 睡眠で疲れがとれますか					問17 不満・悩み・ストレスをうまく解消できていますか						
	全体	はい	いいえ	無回答		全体	ほぼできている	まあまあできている	できていない	どちらともいえない	無回答
男性	1,232	663	515	54	男性	1,232	248	627	179	124	54
女性	1,858	1,000	790	68	女性	1,858	334	1,015	279	160	70
全体	3,090	1,663	1,305	122	全体	3,090	582	1,642	458	284	124
割合(男)		53.8%	41.8%	4.4%	割合(男)		20.1%	50.9%	14.5%	10.1%	4.4%
割合(女)		53.8%	42.5%	3.7%	割合(女)		18.0%	54.6%	15.0%	8.6%	3.8%
問18 相談できる人がいますか					相談相手					複数回答	
	全体	はい	いいえ	無回答	家族	友人	専門家	その他	無回答		
男性	1,232	830	323	79	731	261	38	43	79		
女性	1,858	1,558	219	81	1,216	932	53	106	86		
全体	3,090	2,388	542	160	1,947	1,193	91	149	165		
割合(男)		67.4%	26.2%	6.4%							
割合(女)		83.9%	11.8%	4.4%							
問19 お酒を飲む頻度					1日の飲酒量						
	全体	ほとんど飲まない	時々飲む	毎日飲む	無回答	全体	1合未満	1〜2合未満	2〜3合未満	3合以上	無回答
男性	1,232	443	281	461	47	742	265	300	121	37	19
女性	1,858	1,339	320	139	60	459	313	104	22	7	13
全体	3,090	1,782	601	600	107	1,201	578	404	143	44	32
割合(男)		36.0%	22.8%	37.4%	3.8%		35.7%	40.4%	16.3%	5.0%	2.6%
割合(女)		72.1%	17.2%	7.5%	3.2%		68.2%	22.7%	4.8%	1.5%	2.8%

問20 たばこを吸いますか						問21 かかりつけ歯科医がありますか								
	全体	まったく吸わない	過去に吸っていた	現在吸っている	無回答		全体	はい	いいえ	無回答				
男性	1232	482	334	369	47	男性	1232	844	337	51				
女性	1858	1,556	134	107	61	女性	1858	1481	318	59				
全体	3,090	2,038	468	476	108	全体	3,090	2,325	655	110				
割合(男)		39.1%	27.1%	30.0%	3.8%	割合(男)		68.5%	27.4%	4.1%				
割合(女)		83.7%	7.2%	5.8%	3.3%	割合(女)		79.7%	17.1%	3.2%				
問22 定期的に歯科健診を受けていますか					問23 歯が何本ありますか									
	全体	はい	いいえ	無回答		全体	0本	1〜10本	11〜20本	21〜28本	29本以上	無回答	(再)20本	(再)28本
男性	1232	374	808	50	男性	1232	30	58	95	867	88	94	31	578
女性	1858	767	1,032	59	女性	1858	18	58	117	1,274	220	171	57	834
全体	3,090	1,141	1,840	109	全体	3,090	48	116	212	2,141	308	265	88	1,412
割合(男)		30.4%	65.6%	4.1%										
割合(女)		41.3%	55.5%	3.2%										
問24 健康の情報の入手先						複数回答								
	広報そらじゃ	健康カレンダー	ケーブルテレビ	市のホームページ	回覧チラシ	知人から	ン地区の出前講座・サロ	愛育・栄養・民生から	公民館のポスター	その他	どこからも得ていない	無回答		
男性	847	240	46	47	274	36	5	110	14	27	199	54		
女性	1,493	935	46	72	551	78	49	362	55	9	34	84		
全体	2,340	1,175	92	119	825	114	54	472	69	36	233	138		
問25 LDLが脂質異常を調べる検査と知ってますか					LDLが高いと動脈硬化のリスクが高くなると知ってますか									
	全体	はい	いいえ	無回答		全体	はい	いいえ	無回答					
男性	1,232	675	515	42	男性	675	644	26	5					
女性	1,858	1,086	688	84	女性	1,086	1,038	43	5					
全体	3,090	1,761	1,203	126	全体	1,761	1,682	69	10					
割合(男)		54.8%	41.8%	3.4%	割合(男)		95.4%	3.9%	0.7%					
割合(女)		58.4%	37.0%	4.5%	割合(女)		95.6%	4.0%	0.5%					

問26 HbA1cが糖尿病を調べる検査と知っていますか					HbA1cが高いと合併症のリスクが高くなると知っていますか					
	全体	はい	いいえ	無回答		全体	はい	いいえ	無回答	
男性	1232	555	631	46		男性	555	523	27	5
女性	1,858	846	920	92		女性	846	808	36	2
全体	3,090	1,401	1,551	138		全体	1,401	1,331	63	7
割合(男)		45.0%	51.2%	3.7%		割合(男)		94.2%	4.9%	0.9%
割合(女)		45.5%	49.5%	5.0%		割合(女)		95.5%	4.3%	0.2%
問27 地域の活動に参加しましたか					複数回答					
	祭り・季節の行事	町内会・自治会	子ども会・PTA	老人クラブ	フサークル・自主グループ	地域ボランティア活動	公民館講座	カルチャー・スクール・その他	参加していない	無回答
男性	576	489	213	42	95	199	35	32	323	46
女性	1085	610	732	85	217	355	285	57	267	85
全体	1,661	1,099	945	127	312	554	320	89	590	131

健康総社21 最終評価まとめ

目標項目評価結果（主なもの）					
区分	目標項目	性別	策定時	最終評価時	目標値
A (改善かつ目標達成)	BMIが25以上の人の割合の減少	女性	20.0	14.2	15%以下
	朝食をほぼ毎日食べる人の増加	男性	76.2	96.2	85%以上
		女性	86.7	97.3	90%以上
	塩分を控えている人の増加	男性	54.3	60.5	60%以上
		女性	68.6	77.6	70%以上
	脂肪を控えている人の増加	男性	55.7	63.7	60%以上
		女性	70.7	78.9	75%以上
	歯磨きを3回以上する人の増加	男性	7.5	21.2	20%以上
		女性	27.5	40.9	30%以上
	歯科の定期健診を受診している人の増加	男性	5.2	30.4	20%以上
女性		6.9	41.3	25%以上	
60歳で歯が24本以上残っている人の増加	男性	30.7	41.7	40%以上	
	女性	36.0	68.2	50%以上	
	子宮がん検診受診率増加	女性	11.9	18.4	15%以上
	乳がん検診受診率増加	女性	9.7	16.7	15%以上
B (改善かつ目標未達成)	BMIが25以上の人の割合の減少	男性	23.8	22.4	15%以下
	20代女性のやせすぎの人の減少	女性	26.3	23.9	15%以下
	毎日家族や友人と食事をする人の増加	女性	72.1	76.1	80%以上
	1回15分以上の運動を定期的に行っている人（現在は、1日30分以上の軽い汗をかく運動を週2回以上1年以上実施している人）の増加	男性	35.7	35.9	50%以上
	毎日の睡眠で疲れがとれている人の増加	男性	44.2	53.8	65%以上
		女性	41.4	53.8	
	たばこを現在吸っている人の減少	男性	41.5	30.0	可能な限り0%を目指す
		女性	7.4	5.8	
	基本健診受診率（現在は特定健診受診率）増加	全体	24.0	26.8	30%以上
	大腸がん検診受診率増加	男性	16.6	20.8	22%以上
女性			21.5		
家庭で定期的に血圧を測っている人の増加	男性	16.3（中間時）	21.7	30%以上	
	女性	17.8（中間時）	19.2		
C (悪化)	毎日家族や友人と食事をする人の増加	男性	56.0	55.3	70%以上
	緑黄色野菜を毎日摂る人の増加	男性	18.2	17.3	25%以上
		女性	18.8	17.4	
	1回15分以上の運動を定期的に行っている人（現在は、1日30分以上の軽い汗をかく運動を週2回以上1年以上実施している人）の増加	女性	32.7	24.4	50%以上
	意識的に身体を動かしている人の増加（現在は、日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している人の割合）	男性	77.8	37.5	80%以上
		女性		29.7	
	日常生活の中で、不満、悩み、ストレスを解消できている人の増加	男性	77.6	71.0	85%以上
		女性	76.0	72.6	
	相談にのってくれる人がいる人の増加	男性	80.3	67.4	95%以上
		女性	90.8	83.9	
	アルコールを毎日飲む人の増加	男性	35.8	37.4	25%以下
		女性	5.9	7.5	
	多量飲酒者の増加（現在は、2合以上）	男性	7.9	21.3	5%以下
女性		1.6	6.3		
結核・肺がん検診受診率増加	男性	37.2	22.7	45%以上	
	女性		23.1		
胃がん検診受診率増加	男性	19.7	16.1	25%以上	
	女性		16.5		

5. 総社市医療費適正化推進委員会こども部会の概要

(1) 目標数値

- ① 医療費（公費負担分）を平成24年度決算額（2億5,775万8,750円）から1円でも削減する。理想的には、子どもの人口が変わらなければ、2億4,000万円台を維持できることを目指す。
- ② 子どもの健康増進のための目標数値
 - ・定期予防接種率（ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン） 95%以上
 - ・任意予防接種率（水痘・おたふくかぜ） 60%以上
 - ・乳幼児健診未受診者の把握率 100%
 - ・就寝前の歯みがき実施率（小学生） 95%以上

(2) 目標達成のためのアクション

(ステージ1) ～無償化を維持するために～

- ・継続的かつ積極的な広報・啓発活動
- ・日本スポーツ振興センター災害共済給付制度利用の義務化
- ・医療機関での明細書発行
- ・「手洗い・うがい・歯みがき プロジェクト（仮称）」
- ・「早寝・早起き・家族で朝ごはん プロジェクト（仮称）」
- ・ワクチン接種率の向上
- ・乳幼児健診未受診者の100%把握
- ・歯みがき実施率の向上

(3) 目標未達成時（平成24年度決算額を上回った時）の制度のあり方

(ステージ2) ～無償化を原則維持，運用のあり方を見直し～

- ・小学校4年生以上は償還払いに
- ・時間外診療部分の割増料金（保険診療外分）は自己負担に

(ステージ3) ～通院分は、所得に応じた負担に～

	通院	入院
所得制限を超えた世帯	就学前まで 無料	中学校3年生まで無料
一般の世帯	就学前まで 無料 小学校6年生まで 1割負担 (ただし、4年生以上は償還払い)	
低所得者 ひとり親世帯	小学校6年生まで 無料 (ただし、4年生以上は償還払い)	

(4) 成果還元

平成 24 年度決算額から削減できた財源は、「子育て王国そうじゃ基金」へ積み立てを行い、子育て支援・教育の財源に充てることとする。

また、市民へのアンケート結果を踏まえ、「病気やケガをした場合」に税金を使うのではなく、「病気やケガをしないため」に税金を使う方向へと発想の転換を図り、健康に対して必要なコスト意識を持ってもらうとともに、予防接種への助成の充実などを図り、もって総社流子ども・子育ての支援を行うこととする。

(5) まとめ

小児医療費公費負担制度を維持するためには、次の2点について、保護者に意識改革を求める必要がある。

- (1) 医療機関受診の際に窓口負担が無償で済むということは、その7～8割部分を保険者が、2～3割部分を市が負担しているからであり、医療に対するコストがゼロになっているものではないということを保護者自身が認識し、子どもの健康増進、適正受診に努めること。

⇒ (市の取組) ①適正受診への啓発活動、自己負担部分の見える化

②日本スポーツ振興センター災害共済給付制度の
利用促進

③医療機関での明細書発行のお願い

(2) 病気になったら受診することから、病気を予防するために受診することへの転換，具体的には，ワクチン接種，歯科の定期健診などに積極的に努めること。

⇒（市の取組）①ワクチン接種率の向上（助成制度の充実）

②乳幼児健診未受診者の100%把握

③手洗い・うがい・歯みがきプロジェクト（仮称）

④早寝・早起き・家族で朝ごはんプロジェクト（仮称）

⑤歯みがき実施率の向上

平成25年度 小児医療費の推移

単位 千円

支払月	診療月	平成24年度	平成25年度	前年度比較 H25-H24	前年度比較 H25 累計/H24 累計
4月	2月	21,530	22,238	708	1.033
5月	3月	24,413	25,964	1,551	1.049
6月	4月	19,738	21,485	1,747	1.061
7月	5月	21,776	19,711	-2,065	1.022
8月	6月	21,216	17,705	-3,511	0.986
9月	7月	21,159	18,090	-3,069	0.964
10月	8月	19,725	18,584	-1,141	0.961
11月	9月	18,896	17,072	-1,824	0.955
12月	10月	23,979	19,385	-4,594	0.937
1月	11月	21,512	21,470	-42	0.943
2月	12月	22,698	20,272	-2,426	0.938
3月	1月	21,109			
4月～2月累計		236,642	221,976	-14,666	
(参考) 決算額		257,759			